

2022年3月6日(日)午前10時30分

《受難節第1主日・ライブ中継による礼拝》

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

前奏	
招詞	イザヤ書53章5節
頌栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	543※1、3のみ(キリストの前に)**
交読	『交読詩編』91:1~13
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。
聖書	旧約 イザヤ書 61:10~11 (旧約1162頁) 新約 ルカによる福音書 14:15~24 (新約137頁)
祈り	
讚美	510※1、2のみ(主よ、終わりまで)**
説教	『神の国の食事への招き』 疋田國磨呂 牧師
祈り	
讚美	474※1、4のみ(わが身の望みは)**
献金	
頌栄	29 (天のみ民も)
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**讚美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はそのひとり子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。アーメン。